

山梨県知事 殿

届出者 (=譲渡人) の
住所・氏名を記入。

住所 甲府市丸の内0-00-0
氏名 水源 太郎 印

(法人にあつては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名)

「契約に係る権利の種別及び内
容」「存続期間」が複数にわたる場
合は別紙に全て記載し添付する。

土地の所有権等の移転等(変更)届出書

山梨県地下水及び水源地域の保全に関する条例第22条第1項(第3項)の規定により、次のと
おり届け出ます。

1 契約の当事者に関する事項

譲渡人等	住所	甲府市丸の内0-00-0	
	氏名	水源 太郎	
	電話番号	000-0000-0000	
	業種	自営業	
譲受人等	住所	甲府市丸の内1-11-1	
	氏名	地下 水夫	
	電話番号	111-1111-1111	
	業種	無職	
契約に係る権利の種別及び 内容	<input type="checkbox"/> 所有権 <input type="checkbox"/> 地上権 <input type="checkbox"/> 地役権 <input checked="" type="checkbox"/> 賃借権 <input type="checkbox"/> 使用貸借による権利		
	所有権以外の場合	存続期間 ○年○月○日から○年○月○日まで	
契約締結予定年月日	○年 △月 △日		届出日から30日以降の日付とする。

譲受人が確定していない場合は空欄のまま
とし、確定後に変更届出書を提出する。

2 土地に関する事項

筆数が多く本様式に書き切れない場合
は、この表を別紙として添付する。

実測面積が分からない場合は
登記簿上の面積を記入する。

土地の所在	地目	土地利用の現況	面積
甲府市猪狩町字○○0000-0	山林	森林	2,000m ²
甲府市上帯那町字△△1111-1	原野	森林	3,000m ²
			m ²
合計		2 筆	5,000 m ²
所有権等の移転又は設定の 後における土地の利用目的	宅地を造成するため。		「土地の利用目的」が複数にわたり書き切 れない場合は別紙に全て記載し添付する。

- 注 1 「契約に係る権利の種別及び内容」の欄は、該当する□にレ印を付すこと。
 2 「土地の所在」の欄には、市町村名から記載すること。
 3 「土地利用の現況」の欄には、主たる現況を記載すること。
 4 「所有権等の移転又は設定の後における土地の利用目的」の欄には、「林業を営むため」、「宅地を
造成するため」等の具体的な目的を記載すること。
 5 変更の場合にあつては、変更があつた事項についてのみ記載すること。
 6 契約に係る土地の位置を記入した図面及び当該土地について所有権を有することを証する書面
(写しでも可)を添付すること。